

政治を知ると世の中のしくみが視えてくる

市議会だより

# かつらぎ

KATSURAGI

Vol. 48  
2023.3.1.

Parliamentary reports of Katsuragi



※撮影のためにマスクを外していただいております。

**特集** きかせて！市民の声  
▶「更生保護女性会」の皆さん

**報告** 令和4年第4回葛城市議会定例会  
▶今号の目次は4ページをご覧ください

## 特集

# きかせて！市民の声

## 地域作りのムードメーカー（更生保護女性会）

今回は、更生保護女性会の皆さんにインタビューしました。少年刑務所に入所している青少年の更生を支援する活動や、地域での子ども達の健やかな育ちを明るく見守る活動についてお話を伺いました。

### 出席者12人に聞いてみました

- ① 議会の年間開催数は？……知っている（4回） 0人
- ② 議場の場所は？……知っている（新庄庁舎5F） 7人
- ③ 議会だよりをご存知ですか？……知っている 12人



石田 千世子 副会長

**旧** 当麻町の時代に、それまでは地婦連のなかで活動していた更生保護女性会を、独立させて新たに立ち上げて欲しいと当時の町長に頼まれて、当初各大字の知り合いの方7人に声を掛けて発足したんです。旧新庄町と合併してから、いま125名ほどなんですが、ほぼ変わらない状態で活動しています。

### 参加するきっかけは？



村井 准子 会長



和田 美代子 さん

**前** の会長さんから、名前だけでいいからと言われ、最初軽い気持ちだったんです。あるとき少年院で中学生の子と対談することになったんです。「おばあちゃんとおかあちゃんげんかして仲良くならんねん

**会** 長さんから、更生保護という会を立ち上げるから参加してくれへんかって言われて入りました。少年院にも行かせてもらって、運動会にも参加させてもらって、子ども達が涙を流してものすごく喜んでくれたり、いろんな勉強させてもらいました。入れていただいたことにすごく感謝しています。



吉村 幸余 副会長



吉村 澄子 さん

**年** 間通じて朝の声かけ運動、市内小学校の立哨をしています。7月には社会を明るくす

### どのような活動ですか？

子どもは家の中でけんかしているのがね、すごい嫌なんです。みんなに考えて欲しいと痛感しました。

ん、いらんねん」と言うので、「けんかしていたらな、じっと見て後からな、おかあちゃん仲良うして、おばあちゃん仲良うしてって言うてみたら」ってそしたら手紙来て仲良うなったって。



寺田 利恵 さん





巽 増枝 さん

る運動として、集めた募金を矯正施設に贈呈します。

少年院の運動会とか誕生会とか意見発表会とかに招かれたり、刑務所とか矯正施設を見学しながら会員の交流をする研修会も年に一回あります。

公園祭りとか、かつらぎフェスタでは、お店を出した収益金を施設に持って行きます。

県の事業では「輝きホーム」という出所者支援の取組を行っており、住むところと林業の仕事を紹介し、更生支援をしています。人間ってね、自分のことを思ってくれる人がいるというだけでね、こんなにいきい



下村 千登世 さん

きとやってくれるんなあつて。また、市内各幼稚園のクリスマス会に折り紙を持って行ったり、8月には市内各小学校の校長先生とふれあいトークキングをさせてもらい、各小学校の課題や子どもの状況を聞かせていただいています。

### やりがいはどうなの？

**あ** いさつ運動とかで、顔なじみになったお子さんが、まちで見かけた時に、何を思ったか、先生って声を掛けてきてくれたのは嬉しかったですね。

**公** 園祭りの時にお店を出すのはしんどいですが、収益金を少年院とかに持って行って、これで少年たちが温かい気持ちになるかな、と思ったら少々しんどくても頑張ろうと、小さな手助けですけど、そんなところ



持井 恵美子 さん

にやりがいに感じています。



芦高 久仁子 さん

### 子どもに罪を起こさせない ようにするために

**普** 段からの地域での声の掛け合いですかね。小学校の子が帰ってきたら、おかえりとか横を向いていてもね、おはようとか。

知らんおばちゃんに声かけられたら返事したらあかんとか、一時そういうことがあります。けど知らんおばちゃんじゃないんやから、ここのおばちゃんなんやから、みんな遠慮せんとかね。



西村 淳子 さん



木村 芳美 さん

普通の時でも朝早い子とかいますやんか、それとか遅なつて行く子とかね、今日どうしたん、とか、あまり知らない子でも同じ大字の子やからね、そういうつもりで普段から、地域の雰囲気作りは大事だと思います。

更生保護女性会の会員だからではなく、地域のお節介おばちゃんですわ。そういうのに徹してね。地域でわれわれ個人がもっている特性を生かして、みんな自然にやってくれている。そういうつもりで地域作りにがんばっていききたいと思っています。

### インタビューを終えて

大変なお仕事をされていることに感謝します。いつも気にかけてくれている人がいる、ということが子どもにとって大切であることがよく分かりました。母心を感じるお話でした。

# 令和4年第4回葛城市議会臨時会 令和4年第4回葛城市議会定例会 が開かれました

- もっとかつらぎ応援クーポン券事業を可決（臨時会）
- 葛城市手話言語条例の制定を可決（定例会）

令和4年第4回臨時会を11月11日に開会しました。詳細は下段に記載のとおりです。

令和4年第4回定例会（12月議会）は、12月6日から12月20日までの日程で開会しました。

一般質問のほか各常任委員会で議案の審査を行いました。総務建設常任委員会では、議員報酬等に関する条例の一部を改正することについては全会一致で可決を致しました。また、厚生文教常任委員会では、白鳳中学校南棟長寿命化対策工事請負契約の締結を可決しました。その他、予算特別委員会では補正予算の審査を行い、県域水道一体化調査特別委員会を開催しました。

予算特別委員会の補正予算はこちら

P5

県域水道一体化調査特別委員会はこちら

P8

全議案の審査結果の一覧はこちら

P9

各議員の一般質問はこちら

P10~15

## 令和4年第4回臨時会

### 予算特別委員会

#### ■議案内容

議第54号「令和4年度葛城市一般会計補正予算（第5号）」の議決について」

国による新型コロナウイルス感染症対応の地方創生臨時交付金において、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金が創設をされ、市内消費活性化事業において9,380万円の歳出予算として、市民一人当たり2,000円の地域振興クーポン券を配布するもの。

#### ■主な質疑

問 市内消費活性化事業でクーポン券の配布を行うとのことだが、その方法や時期はどのように考えているのか。

#### ■答

クーポン券の配布方法は、引換券となるハガキを送付し、そのハガキを持って、新庄庁舎

市民ホールや歴史博物館など市内4か所の引換場所に来ていただき、交換するかたちとなる。ハガキの発送時期は令和4年12月9日～15日を予定しており、クーポン券は、12月12日から令和5年2月28日まで使用できる。

#### ■意見

クーポン券の配布の方法が前回より複雑になっていると思うので市民の方にわかりやすいようにLINE等を活用して丁寧な周知をしていただきたい。

#### ■採決

予算特別委員会、本会議共に全会一致により可決

#### ■議案内容

議第55号「葛城市監査委員の選任につき同意を求めることについて」

#### ■議会選出監査委員

川村 優子 氏（竹内）

#### ■採決

本会議で全会一致により同意

## 令和4年第4回定例会

### 予算特別委員会

#### ■議案内容

**議第69号「令和4年度葛城市一般会計補正予算（第6号）」の議決について」**

#### ■主な質疑

**問** 議会費の人情費で、人事院勧告に伴って議員期末手当を増額しているが、人事院勧告のために調査対象となる民間会社はどのようなところか。また、市内に調査対象企業はあるのか。

**答** 人事院では、企業規模50人以上かつ事業所規模50人以上の事業所のうち、約1万1,800民間事業所の約45万人について、令和4年4月分の給与等の調査を実施している。対象企業は公表されておらず、市内の企業が対象となっているかわからない。

**意見** 民間の会社を全体的にみたら較差を感じられない。今回の期末手当増額には疑問がある。

**問** 各種相談事業の訴訟弁護士委託料が計上されているが、企画政策課と農林課で担当する訴訟の最終の分になるのか。また、これまでどれくらいの費用を使っているのか。

**答** 道の駅の関連訴訟と加守地域保全向上委員会関係訴訟で両方最終となる。また、これまでの費用としては、道の駅の関連訴訟で総額2,100万7,755円、加守地域保全向上委員会関係訴訟で63万7,000円となっている。

**要望** 他の弁護士にも相談するなど、適正な金額を把握し、交渉を行うことを検討してほしい。

#### ■採決

予算特別委員会、本会議共に全会一致にて可決

**議第77号「令和4年度葛城市一般会計補正予算（第7号）」の議決について」**

#### ■主な質疑

**問** 出産・子育て応援交付金の交付方法は。

**答** 妊娠された方は妊娠届の際、

助産師等が相談を受け、妊婦一人当たり5万円を交付。また出産された方は出産後4ヶ月以内に行う保健師との面談終了後に出生児一人当たり5万円を交付。国はクーポン券による支給を推奨しているが、早急に支給する必要があると考え、現金支給で行うことを想定している。

#### ■採決

予算特別委員会、本会議共に全会一致にて可決

**議第72号「令和4年度葛城市学校給食特別会計補正予算（第2号）」の議決について」**

#### ■主な質疑

**問** 給食の原材料費高騰により今回の補正となったが、市町村によつては給食費の値上げという形で対応したところもある中で、葛城市が給食費を抑えるという判断をした理由は。

**答** 今回の補正予算については、年度内のことであり、年度の途中で給食費の値上げを行うことは、調整が困難であるため、今回は地方創生臨時交付金

を活用し、値上げをせずに対応することにした。

#### ■採決

予算特別委員会、本会議共に全会一致にて可決

**議第74号「令和4年度葛城市水道事業会計補正予算（第3号）」の議決について」**

#### ■主な質疑

**問** 修繕件数が増加した理由は。

**答** 6月に生じた減圧弁の故障により寺口受配水池 屋敷山系統の水圧が上昇したことに伴う修繕が24件、その他も含め、450万円の増額となった。

#### ■採決

予算特別委員会、本会議共に全会一致にて可決

#### ■委員構成

◎奥本佳史 ○吉村 始  
西川善浩 柴田 三乃  
杉本訓規 松林 謙司  
谷原一安 増田 順弘  
(◎委員長○副委員長、議席順)



## 総務建設常任委員会

### ■議案内容

**議第60号**「地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例を制定することについて」

**議第63号**「葛城市職員の定年等に関する条例の一部を改正することについて」

地方公務員法の改正による定年引き上げ、役職定年制導入を受け、役職の見直しを行います。現在の葛城市の事務事業は、特定個人に依存してしまっている現状があります。職員ごとの役割を明確にしたうえで、事務の責任者として令和5年度から「係長」を新設するものです。また、4級（課長補佐）以上で役職定年した職員が就くことを想定した「調整員」も新設し、今までの経験を活かして、後進の指導などを行います。

### ■主な質疑

**問** 葛城市は、課長補佐を含めて管理職が多いと感じるが、人数の調整はどのようにするのか。

**答** 係長を設けることによって、将来的に管理職の数を減らしたい。今年度中に係の整理を行い、全ての係に係長を配置する。当面は、課長補佐等が係長を兼務するなどして、数年かけて移行していきたい。

### ■採決

総務建設常任委員会、本会議共に全会一致で可決。

### ■議案内容

**議第64号**「葛城市議会議員の報酬等に関する条例の一部を改正することについて」

人事院勧告を受け、給与改正法に準じて、議会議員に支給する期末手当を0・05月分引き上げるものです。

本会議で総務建設常任委員会

### ■契約事務に関する事項

契約事務について、令和4年1月に「契約事務の手引き」の改正を行った。支払期間を明確にする、予定価格を部長級以上が作成するなどの改善を行った。また「契約管理シート」を作成し、課員全員がいつでも閲覧可能な電子フォルダに格納して、支払い漏れや業務の遅滞がないか確認できるようにした。

各部長は、各課の事務の管理状況について把握できるようになっている。これによって事業の始まりから支払いまでの状況を確認することができるので、

事務の遅滞や失念を防ぐツールとして機能している。

### ■主な質疑

**問** 「契約管理シート」を活用することにより、契約事務の不手際が発見できているのか。

**答** 複数の目で確認してミスを回避できた事例もあるので効果が認められる。

**意見** 「契約管理シート」には、

まだ改善の余地がある。本来このようなものがなくても、問題なく業務が行われるのが当たり前だと思う。市職員のレベル向上に努めてほしい。

に付託され、委員会では採決された後、本会議で討論、採決されました。

### ■委員会での討論、採決

討論はなく、全会一致で可決

### ■本会議での討論

**反対** コロナ禍やウクライナ侵攻等による物価高騰で国民生活は困窮度を深めている。県内の

### ■本会議での採決

賛成9、反対5により可決。

## 市職員に新しい役職できる

議案審議

## 「契約事務」の改善を

調査案件

## 葛城市手話言語条例を制定

## 厚生文教常任委員会

## ■議案内容

議第61号「葛城市手話言語条例を制定することについて」

今定例会初日の12月6日に上程され、厚生文教常任委員会に付託された、葛城市手話言語条例制定について審査しました。

## ■主な質疑

**問** 市内に手話が必要な障がい者は何人か。またフォローできる職員はいるのか。

**答** 聴覚の障がい者手帳をお持ちの方は12月の時点で156名、うち両耳全ろうの方が37名いる。窓口対応としては、新庄、當麻両庁舎で週1回ずつ手話通訳者を配置している。

**問** 手話通訳者の配置の情報は、すべての方が知っているのか。

**答** 手話通訳者の配置は、以前から行っており、実際に利用している方は10名程度で、必要な方すべてにお知らせしている。

**問** これからの市の取組は。

**答** 手話を知ってもらうことから始めたい。まず、市役所職員の研修、そして学校と相談して子どもたちにも手話を知ってもらう。また広報でも手話を掲載していく。



## 新たなまちづくりの拠点となる複合施設を

## 當麻庁舎の危険性排除に伴う機能再編に関する特別委員会

令和4年7月に、

① 新たな活動のきっかけづくりと交流促進

② 子どもたちを中心に誰もが行きたくなる施設

③ 気軽に心地よく滞在できる施設

④ 限られたスペースの有効活用

⑤ 運営まで考慮した施設

の視点から「葛城市當麻複合施設整備基本方針」が策定された。それに沿って計3回開催された市民ワークショップの内容について、理事者より報告があった。

## ■主な質疑

**問** 議会では複合化に至る議論を行ったが、そういう説明はワークショップで行われたのか。

**答** 複合化を考えようということとで募集を行い、第1回目で基本方針の説明を行っている。

**問** 複合化でスペースが収まりきらない点をどう考えるのか。

**答** 施設の利用状況を踏まえ、共用可能な部分を可変的・多目

的に活用することで省スペースを図る。

**問** 旧當麻庁舎跡地利用についての考慮も必要ではないか。

**答** 跡地については検討中で、基本計画にも記載予定である。

**問** 図書館の相反する市民ニーズにどう取り組むのか。

**答** 静けさ・賑やかさ・子ども・大人等、静と動が上手く共存できる形を考えていきたい。

**問** 今後、更に市民の声を聞くことは考えているのか。

**答** 基本設計段階で、必要に応じて市民の意見聴取の実施等を考えている。

**市長** この複合化は大きな意味のある事業であると考えている。慎重かつ大胆に進めていきたい。議会と共に、そして市民の意見を聴きながら、さらに議論を深めていきたい。

葛城市の新しい取組に、不安の声もある中で、ワークショップに参加した中学生から「大変だと思いますが頑張ってください」という期待の声もあった。

## 葛城市は県域水道一体化に不参加

県域水道一体化  
調査特別委員会

## ■葛城市は県域水道一体化に不参加―市長表明

令和4年12月16日に開催した県域水道一体化調査特別委員会において、阿古市長より「奈良県広域水道企業団には参加せず、単独経営を継続していきたい。」という意思表示があった。

この市長表明を受けて、各委員からは、市長の判断を尊重し、概ね受け入れるといった意見が多くあった。

**問** 企業努力により、料金を抑えるという説明があったが、具体的には。

**答** 新たな自己水源を確保して県営水道の比率を低くする。浄水場のダウンサイジングや統合を模索し、費用対効果を考える。給水人口が現状維持または微増になれば、収益を確保できる可能性がある。

**問** 単独経営を選択したことによりこれからのまちづくりに重

要な水道の経営権を維持することになるが、市長のまちづくりと水道事業への思いは。

**市長** まちづくりは総合的な判断に基づくものである。水道事業はそのひとつであり、まちづくりのひとつのツールを手に入れたと考えている。

**問** 単独経営であっても料金が上がっていくシミュレーションになっているが、それを覆す努力をする決意はあるか。

**市長** 市民に喜んでもらえるように工夫し努力すれば、安定した水の供給と低単価も可能である。頑張っていくたい。

他にも水道収益を上げるための企業誘致を積極的に進めてほしい。また、市民と課題を共有し、協力と理解を得るためにも市民説明会が必要ではないかという意見があった。

今後は単独経営を選択したことによる課題を抽出しながら、調査を進めていきたい。

特別委員会録画  
配信はこちら



▲取水池（別所池）



▲兵家浄水場

## 令和4年第4回定例会議案等に対する各議員の賛否の状況

賛否の分かれた案件を記載しています。そのほかについては全会一致で可決、同意されました。

| 議案等<br>番 号 | 件 名                               | 議席番号<br>氏名<br>議決<br>結果 | 1        | 2        | 3        | 4        | 5        | 6        | 7       | 8        | 9        | 10       | 11       | 12       | 13      | 14       | 15       |
|------------|-----------------------------------|------------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|---------|----------|----------|----------|----------|----------|---------|----------|----------|
|            |                                   |                        | 西川<br>善浩 | 横井<br>晶行 | 柴田<br>三乃 | 坂本<br>剛司 | 杉本<br>訓規 | 梨本<br>洪珪 | 吉村<br>始 | 奥本<br>佳史 | 松林<br>謙司 | 谷原<br>一安 | 川村<br>優子 | 増田<br>順弘 | 西井<br>覚 | 藤井本<br>浩 | 下村<br>正樹 |
| 議第64号      | 葛城市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正することについて | 可決                     | ○        | ●        | ○        | ○        | ●        | 議長       | ○       | ○        | ●        | ●        | ○        | ●        | ○       | ○        | ○        |
| 議第76号      | 葛城市個人情報の保護に関する法律施行条例を制定することについて   | 可決                     | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | 議長       | ○       | ○        | ○        | ●        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○        |
| 発議第6号      | 葛城市議会の個人情報の保護に関する条例を制定することについて    | 可決                     | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | 議長       | ○       | ○        | ○        | ●        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○        |

○：賛成      ●：反対

※議長は表決に加わりません



## 令和4年第4回定例会議案等の本会議審議結果

| 議案等番号 | 件 名                                            | 議決結果   |
|-------|------------------------------------------------|--------|
| 議第56号 | 葛城市教育委員会委員の任命について                              | 全会一致同意 |
| 議第57号 | 葛城市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて             | 全会一致同意 |
| 議第58号 | 葛城市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて             | 全会一致同意 |
| 議第59号 | 葛城市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて             | 全会一致同意 |
| 議第60号 | 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例を制定することについて | 全会一致可決 |
| 議第61号 | 葛城市手話言語条例を制定することについて                           | 全会一致可決 |
| 議第62号 | 葛城市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正することについて     | 全会一致可決 |
| 議第63号 | 葛城市職員の定年等に関する条例の一部を改正することについて                  | 全会一致可決 |
| 議第64号 | 葛城市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正することについて              | 賛成多数可決 |
| 議第65号 | 葛城市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正することについて     | 全会一致可決 |
| 議第66号 | 葛城市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正することについて               | 全会一致可決 |
| 議第67号 | 葛城市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正することについて       | 全会一致可決 |
| 議第68号 | 工事請負契約の締結について（葛城市立白鳳中学校南棟長寿命化改修工事）             | 全会一致可決 |
| 議第69号 | 令和4年度葛城市一般会計補正予算（第6号）の議決について                   | 全会一致可決 |
| 議第70号 | 令和4年度葛城市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）の議決について             | 全会一致可決 |
| 議第71号 | 令和4年度葛城市介護保険特別会計補正予算（第2号）の議決について               | 全会一致可決 |
| 議第72号 | 令和4年度葛城市学校給食特別会計補正予算（第2号）の議決について               | 全会一致可決 |
| 議第73号 | 令和4年度葛城市・広陵町介護認定審査会特別会計補正予算（第1号）の議決について        | 全会一致可決 |
| 議第74号 | 令和4年度葛城市水道事業会計補正予算（第3号）の議決について                 | 全会一致可決 |
| 議第75号 | 令和4年度葛城市下水道事業会計補正予算（第1号）の議決について                | 全会一致可決 |
| 議第76号 | 葛城市個人情報の保護に関する法律施行条例を制定することについて                | 賛成多数可決 |
| 議第77号 | 令和4年度葛城市一般会計補正予算（第7号）の議決について                   | 全会一致可決 |
| 発議第6号 | 葛城市議会の個人情報の保護に関する条例を制定することについて                 | 賛成多数可決 |

議第56号 森吉文氏（長尾）

議第57号 仲田博則氏（竹内） 議第58号 中井康郎氏（忍海） 議第59号 村田英介氏（北花内）

議第60号 主な改正内容は、新たに導入される管理監督職勤務上限年齢制、いわゆる役職定年制に対応するため、職務を新たに規定するもの。また、職員が60歳に達した日の後における、最初の4月1日以後、当該職員に適用される給料を7割水準とする規定等を設けるもの。その他、級別職務分類表の整理や管理職手当の定額化、引用条文の改正や文言整理を行うもの。

議第61号 手話への理解をさらに深め、誰もが互いに尊重し、支え合い、安心して暮らすことができる社会の実現を目指すため、本条例を制定するもの。 **P7**

議第62号 令和4年の人事院勧告を受け、給与改正法に準じて、特定任期付職員に対し支給する期末手当を、年間3.25月分から0.05月分引き上げ、3.3月分とするもの。

議第63号 地方公務員法の改正により、令和5年4月1日から地方公務員の定年が国家公務員と同様に上げられることに伴い、職員の定年を2年に1歳ずつ段階的に引き上げ、令和13年4月1日から65歳とすること、管理監督職勤務上限年齢制いわゆる役職定年制を導入することなどを定めるもの。

議第64号 **P6**

議第65号 議第62号と同様に、給与改正法に準じて、常勤の特別職に対し支給する期末手当を、年間3.25月分から0.05月分引き上げ3.3月分とするもの。

議第66号 給与改正法に準じて、本条例を改正するもので、本年4月1日に遡り、給料表を平均0.3%引き上げる改正を行うものと、勤勉手当の年間支給割合を、現行の年間1.9月分から0.1月分引き上げ2.0月分とするもの。また、職員の勤務1時間当たりの給与額の算出について、1年間の勤務時間数を年間52週勤務の2015時間としていたものから、祝日年末年始の休日を除いた、実際の勤務を要する時間数とするもの。

議第67号 議第66号の「葛城市一般職の職員の給与に関する条例」の改正に準じ、会計年度任用職員の給料、又は、報酬の基礎となる一般職給料表を改めるもの。また、勤務1時間当たりの給与額、又は報酬額の算出について、常勤の一般職の職員に対するものと同様に改正するもの。

議第68号 白鳳中学校の南棟の長寿命化を目的とした改修工事をしようとするもの。

議第69号 から議第75号 **P5**

議第76号 地方公共団体の個人情報保護制度は、改正法の規定が適用されることとなるため、既存の葛城市個人情報保護条例を廃止し、地方公共団体の条例で規定すべき事項等について、新たに本条例を制定するもの。

議第77号 **P5**

発議第6号 個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、既存の葛城市個人情報保護条例が廃止されると当市議会の個人情報の取扱いに係る規律がなくなるため、改正後の個人情報の保護に関する法律が適用される執行部側との個人情報の取扱いに差異が生じないよう、個人情報等の取扱いや自己情報の開示の手続き等について規定するもの。

# 市政に斬り込む! 一般質問

一般質問は、議員が自らの問題意識に基づき、市政全般に対して現在の状況や将来の方針について質問し、政策の見直しや提言などを行うことです。12月定例会では、12月8日・9日の2日間にわたって、11人の議員が一般質問を行いました。

## 不登校の児童生徒に対する支援・校内フリースクールの設置について



**問** 愛知県岡崎市の小・中学校内フリースクール『F組』の取組が注目をされ、他の自治体にもその取組が広がっている。FreeとFutureの頭文字を取って『F組』という。岡崎市内の中学校は全部で20校、現在7割の学校で『F組』設置が進んでいる。保護者からも更に『F組』設置を望む声が多く、令和5年度には市内全中学校に『F組』を整備する予定となっている。不登校の児童・生徒の校内の居場所、校内フリースクールの取組について、本市教育委員会はどうのような認識か？

**答** 令和4年9月21日に、岡崎市教育委員会及び市内の校内フリースクール設置

校を視察に行き、フリースクールの設置の考え方、人的、物的な環境整備などのお話を伺った。葛城市においても参考にすべき取組であると考えている。

**問** 本市においても学校内に不登校の児童・生徒の居場所、校内フリースクールの開設を進めるべきであると思うが教育長の考えは？

**教育長** 校内フリースクールの開設については、現在、各学校で、教室に入りづらい子ども達のための別教室を整備し、子どもの状況に合わせて個別に対応している。今後は、より丁寧で安心できる、教育環境と学習機会を確保できるよう検討していきたいと考える。

## 一般質問



松林 謙司

まつばやし けんし

## その他の質問

- ・不登校の児童生徒に対する支援・不登校特例校の設置について



# 葛城市が作成する医療的ケア児の ガイドラインについて



## 一般質問



坂本 剛司  
さかもと つよし

### その他の質問

- ・園児、児童、生徒への性教育について
- ・学校健診での上半身脱衣について

- 問** 医療的ケア児のガイドライン完成はいつ頃を予定しているのか。
- 答** 令和5年2月末頃完成予定である。
- 問** そのガイドラインではどのような施設で、どのような医療行為を誰が行う予定か。
- 答** 医療行為が可能となる環境が整った就学前施設を考えている。医療行為は国が示している「喀痰吸引」「経管栄養」「導尿」などを参考にして、ガイドライン策定委員会でも検討する。また、看護師が対応する予定である。
- 問** 現在雇用している看護師は正規職員か。
- 答** 会計年度任用職員である。



- 問** 医療的ケアを実施する場合、万が一の医療事故を考えると、正規職員の看護師が必要と考えるが、市の考えは。
- 市長** 正規職員の看護師で、しっかりと対応する必要があると思う。正規職員の看護師募集について検討したいと考えている。
- 坂本** 子どもの教育は幼稚園、小学校、中学校と進んでいくが、ケア児も同じように進んでいくので、今後ケア児へのサービスが低下しないよう要望する。

## 一般質問



柴田 三乃  
しばた みつお

### その他の質問

- ・新庄小学校東門の通学路の安全性について
- ・奈良国立大学機構との官学連携の可能性

# 広報としてのSNS活用について 市の公式フェイスブックの開設を！



- 問** 葛城市におけるSNSの活用状況は？
- 答** 公式SNSとして、LINEとツイッターがある。LINEは市からのお知らせ、ツイッターは防災行政無線と連動している。
- 問** 他市ではフェイスブックを市の広報として活用している所もあるが、葛城市はまだ着手していないが、その理由は？
- 答** すでにLINEとツイッターがあり、市民に情報発信ができていると考えその理由は？
- 問** 市民にはできていると思うが、葛城市を市外向けに宣伝するにはフェイスブックが一番効果的で始めやすいと思うが、現在外部向けの広報活動はどのようなしているか？
- 答** 商工観光プロモーション課では、蓮花ちゃんのツイッターを毎日更新し、フェイスブックは2、3か月に1回更新をしている。また市のホームページで情報発信をしている。
- 問** 蓮花ちゃんのツイッター更新が毎日という、そのノウハウを広報の担当課と共有して是非フェイスブックの公式アカウントを開設してほしいが、いかがか？
- 答** 検討はするが、フェイスブックは個人のコミュニケーションツールとして認識している。
- 意見** 葛城市は外部への発信としてSNSを活用することに積極的ではないと感じた。事前にしっかりと運用方針と担当者を決めることによって、低予算で効率のいい広報活動ができると考える。

※一般質問の内容については本人の責任において会議録を要約したものです。



## 一般質問



川村 優子

かわむら ゆうこ

### その他の質問

- 今回は1つの問題に焦点をあてて、掘り下げて質問

# ウイズコロナ禍で行動制限をせず、市民を守る今後の施策は？



**問** 3年間に及ぶ新型コロナウイルス感染症が広がり今もなお収束に至らない中、これまで人の行動制限を受けたことで、もたらした影響は様々な分野で起こっている。葛城市において市民への影響はどうであったか伺う。

**答** 保育現場では、コロナ前と比べ人のぬくもりが感じられるスキンシップが取りづらく、保育士や支援員のマスクの着用で人の表情や、人とのコミュニケーションがとりづらくなっている。10月の文部科学省調査によると、学校現場ではコロナによる生活環境の変化が、子ども達の行動に大きな影響を与えたところ。しかし、一方で学びを止め

ないためのICT機器の活用が進んだ。高齢者においてはコロナ禍で引きこもり傾向による認知機能の低下、運動不足による筋力の低下、孤立、孤独化が大きな問題となっている。

**川村** 令和4年度コロナ対策に充てられた地方創生臨時交付金を今一度、確認し、この財源を有効活用していただきたい。復興するため予算を改めて精査研究をしていただくことを求める。

**市長** イベントは中止をしない、安全対策を取り戻していくという、この作業を予算も含めて費やしていく。その復興作業の中で、更に必要な物品があるのであれば、準備していきたい。

## 潜在的待機児童解消へ。保育士給料補助等実施すべき



## 一般質問



杉本 訓規

すぎもと くにのり

### その他の質問

- 今回は1つの問題に焦点をあてて、掘り下げて質問

**問** 私立の保育園と公立の保育所の申し込み時期が今まで異なっていたが本年度からは同じ時期で受付していただいている。例年ではこの時期では受付人数は分かっていなかったが本年度の申し込み人数の把握はどうなっているのか。

**答** 本年度より1次申込みと2次申込みに分けて新しい方法に変更した。1次申込みについては、9月29日から10月1日までの3日間、令和5年4月1日入所希望者の受付を行った。1次申込みの総数は、市内保育所、園、認定こども園、小規模保育所等合わせて245人である。

**問** この時期で待機児童の数が予想できるようになっ

たがどのくらいの待機児童数でどの年代なのか。

**答** 令和5年4月1日入所希望者で待機児童は16人となる予定。内訳として通常待機は1歳児で13人、特定待機の3人は、0歳、2歳、5歳である。

**杉本** 1歳児待機児童の要因は保育士不足である。以前から大阪で実施している保育士確保のための充実した補助を取り上げて提案してきた。近年では橿原市をはじめ保育士の給与補助や家賃補助、奨学金補助を実施している。同じ職業ならば当然なので葛城市でも保育士不足を解消するために取り入れるべきだ。

# 将来、世の中で生きていく力を 最大限に伸ばす特別支援教育を！



## 一般質問



奥本 佳史

おくもと よしふみ

### その他の質問

- ・就学前保育における本市の諸課題（園長問題と保育士確保、保育の質の向上）

**問** 週の授業時数の半分以上を特別支援学級で受けなければならぬという文科省通知が全国で動揺を与えている。本市でも新年度以降の特別支援教育をどうするか12月中に判断するよう保護者に求めたと聞かれました。県教委から、通知は運用の変更を求めるものではなく、現在の運用が適切かどうか再確認し、問題があれば従来通りの特別支援教育を続けるよう説明があり、各学校長に伝えた。各学校で保護者に今後の個別指導・支援について説明した。

**問** 保護者への説明が各校の裁量に任されたため、説明内容と足並みが揃わずに不安を与えた。今後は丁寧な対応を求める。また今回の通知で支援学級退級を選択された方はあるのか？その場合、再入級は可能か？

**答** 今回の通知に関係なく、児童の障がいの状態・特性などの変化による退級は、教育支援委員会が毎年審議している。再入級は可能だが今までのところない。

**問** 特別支援教育では、その子が将来世の中に出て生きていく力を身につけることが重要。本市は中学校までしか特別支援教育体制が取れないが、その先を見据えた取組をどう考えるか？

**教育長** 自立と社会参加を見据え多様で柔軟な仕組み整備が必要。県費教員に加え市費の支援員を配し、その子が持つ個性・能力を最大限伸ばすよう取組みたい。

## 一般質問



吉村 始

よしむら はじめ

### その他の質問

- ・乳幼児・小児への新型コロナワクチン接種について
- ・「生活保護のしおり」の改善を

# 市民の意見を市政に反映させる ことが大切です



**吉村** 行政が直接、市民の声を聞くことが民主主義の大切な場であると考えている。

**問** 當麻文化会館を図書館や庁舎などが入る複合施設にすることについて考えるワークショップを市が行ったが、市民の意見をどのように生かしていくのか？

**答** 今後の基本計画をまとめるために、この成果を有意義に活用する予定だ。

**問** 岡山県瀬戸内市では、市民の声を図書館計画に反映させた。瀬戸内市の手法は手間がかかるが、成果が期待できると考えるか？

**答** 市民参画による計画策定という観点から、丁寧に多くの市民の意見をまとめていくことが大切だ。

**問** 特定の分野で専門的な

知見をお持ちの市民の方々の考えを聞く場を、行政はもっと積極的につくっていくべきと考えるか？

**答** 職員だけでは専門的な知識が不足し、アドバイスを要する場面もある。必要に応じて対応していきたい。

**問** 公共施設の再編のような長年にわたって市民に影響を与えることについては、より丁寧に住民の声を聞くべきだと考えるか？

**市長** 市民目線に立ち、市民に重心を置いたまちづくりをしていきたいという思いだ。議員ご指摘のような手法は大切だと考える。

**吉村** 市民には様々な立場や意見があるので、それらをつまくまとめた上で、それらをお願したい。

※一般質問の内容については本人の責任において会議録を要約したものです。



## 一般質問



西川 善浩  
にしかわ よしひろ

### その他の質問

- ・SNS等を活用した子育て支援の進捗
- ・過疎化の進む集落地域の可能性

# 大阪関西万博を契機として 葛城市の地域活性化を！！



**問** 万博アクションプランにある地域ツーリズムについて本市の考えは。

**答** 葛城地域内のタクシー周遊観光構想をつくり、体験型施設である相撲館や富麻寺、また、今まで注目されていなかった観光資源や飲食店等に足を運んでもらい商工の発展につなげていきたい。

**問** 葛城IC・道の駅かつらぎを中心とした観光拠点としての取組は。

**答** 道の駅かつらぎの多目的広場等を利用した、にぎわいの演出も計画しており、中南和への観光客を取り込み、市内観光への誘客を進めていきたい。

を国内外に発信していく必要があると考えるが、アイデアも含め市長の見解を伺う。

**市長** 観光やインバウンド等を考えると、万博が始まるまでが勝負であり、どんなツールで、どんなやり方でやるのかというのは、原課のほうにおいて研究して、それまでに何ができるのかということが、大阪万博の観光という面についての私の考えである。

**西川** 葛城市には、宿泊施設は一軒もない。奈良県とのまちづくり協定も含めて、事前に発信していくためにも、宿泊施設を誘致できるように葛城市としてしっかりと取り組んでいただきたい。

## 市民の声である一般質問 真摯な対応を強く求める



## 一般質問



増田 順弘  
ますだ のぶひろ

### その他の質問

- ・今回は1つの問題に焦点をあてて、掘り下げて質問

**問** 各議員が行う一般質問については、日頃の議員活動において、市民の皆さんからいただいた行政に対する貴重なご意見によるものであるが、その内容が市政に反映されることは少ない状況にあるが、質問に当たってはどのような流れで答弁から事業化を進められているのか。

**答** 一般質問の取りまとめは総務課で行い、関係部署で答弁書を作成し理事者との打ち合わせの後、議会での答弁をする流れになっている。また後の対応としては、部内会議等で職員への指示、伝達を行うとともに、部長会議においても市長、副市長からの指示により進捗確認を行っている。

**問** 議員がどのような質問をして、理事者がどのような答弁をして、どのように進めているのかというような進捗管理の見える化ができる調書の作成を提案するが、市長の所見は。

**市長** 一般質問は時間のかかる結論になることが多いことから、研究し進めていくこととなるが、提案の件についても研究していく。議員からの意見をすべて政策に結びつけるということは現実としてはかなり難しい作業になるが、意見は真摯に受け止め、検討を重ねてまいりたい。

**増田** 議員の質問には葛城市をよいまちにしたいという思いが込められている。真摯な対応を切に願う。

## 地域子育て支援施設の 土日開設など充実を求める



### 一般質問



谷原 一安

たにはら かずやす

### その他の質問

- ・監査の強化を
- ・一般競争入札下限額引下げ、指名業者の事後公表など

**問** 子育て中の親子が気軽に集い、交流や子育ての不安、悩みを相談できる地域子育て支援施設の職員配置についてたずねる。

**答** 葛城市子育て支援センターでは保育士資格を持つ6人の会計年度任用職員が、磐城児童館では小学校教諭資格や保育士資格を持つ3名の会計年度任用職員が、それぞれ子育て支援拠点事業に従事しております。

**問** 正職員の配置はどうか。

**答** 公立保育所の主任を経験した保育士職員1名が児童館と学童保育所を兼務する形で統括的な業務に当たっております。

ながら手厚い子育て支援を行っている自治体がある。葛城市も週6日7日型として土日にも開設することを求める。

**問** 地域子育て支援拠点事業を発展させる上でも保育士の確保は喫緊の課題だ。現在行っている保育士確保施策に加えて、保育士を目指す葛城市在住の高校生対象に奨学金制度を設ける、あるいは、日本学生支援機構の奨学金利用で葛城市内の保育施設に勤務する方には返済支援を行うなどの仕組みを設けてはどうか。

**答** 現在、奨学金制度については検討していませんが、どのような施策が有効かという点を研究してまいりたいと思います。

### 一般質問



横井 晶行

よこい まさゆき

### その他の質問

- ・今回は1つの問題に焦点をあてて、掘り下げて質問

## 「水道問題の議会での質問」を 去年6月から繰り返し行っています



**問** 今迄に去年6月・9月そして12月と過去3回に渡り「県域水道一体化」で一般質問をして参りましたのです。それは、ソレだけ我々葛城市民にとって重要かつとても大事な事である水道事業だからなのです。そこで敢えて、上下水道部長からの公式な県域水道一体化の9月以降の概要説明をお聞きます。

**答** 実に会議や協議会が14回以上も行われ、水道料金体系、水道料金システムの統一に合わせた業務標準化、施設台帳の整備、下水道事業の取扱い、奈良広域水質検査センター組合の解散協議、簡易水道無普及地域の取扱い、繰入れルールの統一化について検討されました。

た。更に、基本計画案、基本協定案、今後のスケジュールや水道料金システム構築仕様書案の説明及び内容確認、を検討されております。

**まとめ** リスクマネジメントやハザード分析を含む、葛城市にとって重要な課題であります、葛城市の水道事業が、12月議会の開催時点においても、このように議論点があり、今後、県域水道一体化の議論が必要だったので。実に行政側はあらゆる角度から水道事業を分析して協議に協議を重ねて来ましたのです。(その後、市民向けの水道事業説明会が、12月13日マールベリーホールにて開催されました。)

※一般質問の内容については本人の責任において会議録を要約したものです。



# 葛城市議会役員改選のお知らせ



議長  
梨本 洪珪

副議長  
杉本 訓規

令和4年第4回葛城市議会臨時会において、議会の役員改選を行いましたのでお知らせします。

## ■ 監査委員 川村 優子

## ■ 議会運営委員会

◎増田 順弘 ○川村 優子  
杉本 訓規 吉村 始  
奥本 佳史 松林 謙司  
谷原 一安 西井 覚

## ■ 総務建設常任委員会

◎吉村 始 ○松林 謙司  
西川 善浩 横井 晶行  
梨本 洪珪 川村 優子  
増田 順弘 下村 正樹

## ■ 厚生文教常任委員会

◎奥本 佳史 ○谷原 一安  
柴田 三乃 坂本 剛司  
杉本 訓規 西井 覚  
藤井本 浩

## ■ 議会改革特別委員会

◎西川 善浩 ○柴田 三乃  
杉本 訓規 吉村 始  
奥本 佳史 松林 謙司  
谷原 一安 川村 優子  
増田 順弘 西井 覚

## ■ 県域水道一体化 調査特別委員会

◎藤井本 浩 ○谷原 一安  
横井 晶行 柴田 三乃  
坂本 剛司 杉本 訓規  
奥本 佳史 松林 謙司  
増田 順弘 西井 覚

## ■ 当麻庁舎の危険性排除に伴う 機能再編に関する特別委員会

◎奥本 佳史 ○松林 謙司  
西川 善浩 坂本 剛司  
吉村 始 谷原 一安  
増田 順弘 西井 覚

## ■ 議会だより編集委員会

◎柴田 三乃 ○西川 善浩  
横井 晶行 坂本 剛司  
杉本 訓規 吉村 始  
奥本 佳史 谷原 一安

## ■ 奈良県葛城地区 清掃事務組合

梨本 洪珪 奥本 佳史  
谷原 一安

## ■ 奈良県広域消防組合

西井 覚

◎委員長  
○副委員長  
(議席順・敬称略)

## 編集後記

昨年はロシアによるウクライナ侵攻をはじめ、世界的に様々な災害に苦しめられた1年でした。葛城市においても、豪雨による浸水等があり、被害に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。また県域水道一体化事業への参加・不参加に市民の方々も注視されていたと思います。

市議会議員として、市民の皆様の声を行政に届ける役割、そして事務執行が適正に行われているかをチェックする重要な役目も担っています。これからも議員同士切磋琢磨して自分の役割を果たしていきたいと思えます。

(横)

◇次号議会だより(令和5年6月1日発行予定)は、3月定例会の概要などをお知らせします。